


<p>【氏名】 岩崎 達也 群馬県出身、1956年生</p>	
<p>【現職】 関東学院大学経営学部経営学科 教授 法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科兼任講師 跡見学園女子大学文学部現代表現学科兼任講師</p>	
<p>【学生へのメッセージ】</p> <p>◎ <u>DX化の時代、ますますコンテンツビジネスがおもしろい。</u></p> <p><これまでのゼミ生のテーマ（一部紹介）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「レディースファッション専門店販売員の行動分析」（リサーチ型） ・「Zugooooon! クラウドによるマンガの翻訳と海外配信ビジネス」 ・「『感音巡礼』音楽とお寺の融合による地域活性化」 ・「『ツンデレ企画書』キャラクターを活用した企画書作成ソフトの開発」 ・「母と子のマイキャラ・デザイン」 ・「出張写真マッチングサービス フォトジェニック 10」 ほか 	
<p>【専門分野】 マーケティング論、ブランドマネジメント、コンテンツビジネス</p>	
<p>【担当科目】 「コンテンツビジネス論」</p>	
<p>【主な経歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1981年～1992年（株）博報堂入社。コピーライターとしてカネボウ化粧品、スズキ自動車、日立マクセル、JRA、サントリー、日産自動車、味の素、ブリヂストン、ユニチャームなど多数広告企画・制作。 ・1992年～2015年 日本テレビ放送網（株）入社。編成部、営業部、宣伝部長、編成エグゼクティブディレクター、日テレアクセスオン執行役員を歴任。日本テレビ・ロゴマーク開発。「それって、日テレ」「日テレ55」ほか局キャンペーンの企画・制作統括。バラエティ番組、情報番組企画。「千と千尋の神隠し」製作委員会など。 ・2000年～2010年（社）民間放送連盟 スポーツ編成部会広報分科会幹事。「2002日ワールドカップ」、「アテネ五輪」、「トリノ冬季五輪」、「北京五輪」、「バンクーバー五輪」「南アフリカ・ワールドカップ」などの宣伝統括。 ・2008～2010年、法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 客員教授 ・2013～2015年、共立女子大学文芸学部 非常勤講師 ・2015年～2018年、九州産業大学商学部商学科 教授 ・2021年～2022年 関東学院大学学長補佐 	
<p>【主な研究業績/社会的活動】</p> <p>『メディアの循環 伝えるメカニズム』共編著 （生産性出版 2017年2月）</p> <p>『日本テレビの1秒戦略』単著 （小学館新書 2016年12月）</p> <p>『実践メディア・コンテンツ論入門』単著（慶應義塾大学出版会 2013年）</p>	

<p>『コンテンツツーリズム入門』 共著（古今書院 2014年）</p> <p>『異文化適応のマーケティング』 章訳（ピアソン桐原 2011年）</p> <p>『アニメ聖地巡礼の行動特徴と地域施策－事例からの考察－』 共著（九州大学出版会 2020年3月）</p> <p>『本気で地域を変える-地域づくり 3.0の発想とマネジメント』 共編著（晃洋書房 2021年）</p> <p>『地域は物語で 10 倍人が集まる-コンテンツツーリズム再発見』 共編著（生産性出版 2021年3月）</p> <p>『街角のイノベーション』（下町書房 2021年6月）</p> <p>「憧れの人を追うツーリズムの行動分析—ジャニーズを追う女性たちのツアー行動と消費者行動論による検証—」（単著）（『コンテンツツーリズム学会論文集』 Vol.1, 2014年 雑誌『マーケティングホライズン』『思いとアイデンティティが人を動かす『超高関与消費の時代』』 2019年1月 VOL.3 日本マーケティング協会</p> <p>雑誌『地域人』 2021年1月, 65号（大正大学出版会）「アニメ聖地巡礼から今後の旅の可能性を探る」</p> <p>「マス広告はどこへ向かうのか」（単著）『AD STUDIES』 2014年</p> <p>「高関与旅行者の行動への意思決定プロセス —アニメ聖地巡礼行動を事例として—」（共著）日本観光研究学会 2016年12月4日発表）</p> <p>「アニメ聖地巡礼における作品要素と行動動機の分析 —『鬼滅の刃』を事例として—」（単著）関東学院大学経営・教養論集第1集 2022年8月</p> <p><社会的活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鳥取市観光大使」 ・「鳥取市シティセールス会議議長」 ・大学基準協会デジタルコンテンツ系大学院認証評価委員会委員 ・横須賀エフエム放送(株) 番組審議会委員 ・一般社団法人 夢らくぞプロジェクト 理事
<p>[所属学会・団体]</p> <p>「日本マーケティングサイエンス学会」、「日本マーケティング学会」、「日本広告学会」、「文化経済学会<日本>」、「コンテンツツーリズム学会」</p>
<p>[資格・表彰]</p> <p>・「読売広告大賞」（2000・金賞、02・読者賞）</p> <p>・「グッドデザイン賞 2001」（コミュニケーション部門）</p> <p>・「JR 東日本ポスターグランプリ」（99 金賞、96・01・02・05 銀賞、97 銅賞）</p> <p>・「スポニチ広告大賞」（02年入賞、04・05年優秀賞）</p> <p>・「ブルー日刊アドグランプリ」（02年クリエイティブ賞、05年優秀賞、06年インパクト賞）</p> <p>・「デジタルサイネージアワード 2012」（ブロンズ賞）</p> <p>・2019年 ACC 賞 地域 CM ファイナリスト</p>